

# いなみ町 議会だより

No.97  
2023.4



## 令和5年 第1回定例会等

- 議案審議 …………… P2～P4
- 一般質問(4名が登壇)………… P5～P8
- 委員会報告…………… P9
- 団体紹介 …………… P10

2月15日に臨時議会を開会し、3件の議案を可決しました。  
3月定例会は9日に開会。議案26件ですべて原案どおり可決し、20日に閉会しました。

## 出産・子育て 応援給付金

**質疑** 対象者を説明してください。対象人数は何人を想定していますか。

**答弁** 住民福祉課長  
令和4年4月以降に出産された方を対象に支給します。  
妊娠届出時5万円、出産時5万円を現金で給付します。  
今年度は77人を想定しています。

**質疑** 現金を支給して経済的な支援すること以外に、これまでの印南町の制度との違いは何ですか。

**答弁** 住民福祉課長  
これまで行ってきた、妊娠届出時から保健師が面談し、相談に乗っていきます。また出産後の訪問に加えて、妊娠8か月頃にアンケートを取って出産前の不安等がないか確認し、支援を強化していきます。

## (仮称)防災福祉センター ター工事請負契約の変更

**質疑** 設計費や用地購入費、備品購入費、建築地等を含めた総額はいくらですか。

**答弁** 住民福祉課長  
現時点では、9億5千万円程度を見込んでいます。  
**質疑** 契約の変更内容を説明してください。

**答弁** 住民福祉課長  
外構工事、光警報設備、エレベーターの窓(スリット)の設置、電気設備工事、埋設配管の調査等の変更です。請負差額を

活用し、経費を追加します。  
併せて工期については令和5年4月28日までとします。

## 印南町防災福祉センターの 設置及び管理に関する条例

**質疑** 住民に対して、使用料金をとって部屋を貸したりする予定はありますか。

**答弁** 住民福祉課長  
貸すことは現在は想定していません。  
役場に関する行事やイベントに使用することを想定しています。

## 印南町国民健康保険税条例 の一部を改正する条例

**質疑** 現年、過年の徴収状況を説明してください。

**答弁** 税務課長  
現年は2月末時点で82・6%です。  
過年分については、お宅に訪

問したり、電話催告により徴収額は昨年よりも上がっています。

**質疑** 町内の被保険者の年齢層はどうなっていますか。1人当たりの平均所得はいくらぐらいですか。

**答弁** 税務課長  
60、70代が多いです。印南町は県内でも1人当たりの所得は高い方です。

## 印南町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

**質疑** し尿汲み取りの組合から値上げ要望が来たとのことですが、話し合いをした結果の値上げ額ですか。

**答弁** 生活環境課長  
当初、事業者組合から提示された値上げ額ではなく、何度も折衝をし、この結果となりました。

御坊市及び日高郡6町埋蔵文化財保護行政事務協議会

**質疑** 協議会を設立して調査しなければならぬほど、御坊・日高管内に対象地域があるのですか。

**答弁** 教育課長  
対象箇所は町内で59か所、全体で465か所です。

一般会計補正予算

**質疑** ふるさと応援寄附金の経費総額は5割以下との総務省のルールがありますが、守っていますか。経費を差し引いた利益ほどの程度ですか。

**答弁** 企画産業課長  
きちんとルールを守っています。ルール外の経費があるので、4割程度が利益です。

**質疑** 認知症高齢者等安否確認事業委託料が増額となっていますが、その理由は。

**答弁** 住民福祉課長

社会福祉協議会に見回り、声掛けを委託しています。令和3年度は6名で、578件でした。令和4年度は16名で、802件を予定しているためです。

**質疑** 教育諸費の需用費で、感染症対策等支援用品とありますが、具体的な物は何ですか。

**答弁** 教育課長  
学校に設置する消毒液やサーキュレーターです。

一般会計当初予算

**質疑** 個人町民税が400万円円の減額となっていますがその理由は。

**答弁** 税務課長  
農作物の生産は良好ですが、前年度に農業者を対象に交付された国の支援助交付金が無くなる事が主な理由です。その他、資材・燃料費の高騰

も影響があると考えます。

**質疑** 緊急避難場所整備事業とありますが、説明を求めます。

**答弁** 総務課長

要害山の工事、用地購入費です。備蓄倉庫を設置し、毛布やテント等を備蓄します。

**質疑** 印南町PRグッズ製作費とありますが、説明を求めます。

**答弁** 企画産業課長

トートバッグ500個、タオル1000枚、カックン、エルちゃんのぬいぐるみ各200個、マグネット200個等を予定しています。

**質疑** 高齢者補聴器購入補助費を新設していますが説明を求めます。

**答弁** 住民福祉課長

1人1回限りで、上限は2万円です。新規購入だけが対象です。医師の診断書は不要です。各戸配布のチラシや広報誌、ホームページのほか、老人クラ

ブ等お年寄りが集う場で周知していきます。

**質疑** 統合中学校基本計画策定業務委託料とありますが、現在の進捗状況と委託料の内容説明を求めます。

**答弁** 企画産業課長

用地の契約は9割以上済んでいます。

**答弁** 教育課長

委託は施設の面積や概算の建築費、通学路等の計画策定業務です。



## 議案に対する各議員の賛否

○= 賛成      ×= 反対

種類	議案番号	議案内容	黒井	木村	岡本	谷	中島	片山	古川	杉谷	玉置	榎本	前田	堀口	
条例	4	印南町防災福祉センターの設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	5	印南町犯罪被害者等支援条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	6	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の施行に伴う印南町固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	7	印南町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
	8	印南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び印南町子ども・子育て会議条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	9	印南町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	10	印南町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	11	印南町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	
	12	印南町立公衆トイレ設置に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	13	印南町水道事業給水条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	予算	1	令和4年度印南町一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		2	令和4年度印南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		15	令和4年度印南町一般会計補正予算(第7号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
16		令和4年度印南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
17		令和4年度印南町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
18		令和4年度印南町印南町農業集落排水事業特別会計予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
20		令和5年度印南町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
21		令和5年度印南町国民健康保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
22		令和5年度印南町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
23		令和5年度印南町介護保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
24		令和5年度印南町滝ノ岡専用水道事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
25		令和5年度印南町農業集落排水事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
26		令和5年度印南町同和対策新築家屋貸付金特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
27	令和5年度印南町水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
他	3	工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	14	御坊市及び日高郡6町埋蔵文化財保護行政事務協議会の設立について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	19	工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	28	動産の購入契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	

# ここが聞きたい!



黒井 美晴 議員

## 計画的な防犯灯LED化率アップの推進について

**質問** ある地域では、夜になると暗く、高校生や中学生がクラブの帰宅時の安全に危惧し、対策を検討しています。

そこで、現防犯灯のLED化率をアップさせ、電気代の高騰の今日、消費電力量の削減による電気代節約や二酸化炭素削減など、また、1・5倍明るく・寿命が長い・蛍光灯を取替える頻度が少なく取替え手数料の削減が図られる等のメリットがあり、長期的にみると経済的です。

特に印南町5地区の中では、稲原地区・切目川地区のLED化率が30%以下と極端に低いですが、長期的かつ計画的なLED化率を策定し、推進されてはいかがでしょうか。

**答弁** 総務課長

本件は、地元と共に進める安全で安心なまちづくりの最も身近な取組です。

現在、印南町地域温暖化対策実行計画の対象施設として防犯灯も入っています。具体的なLED化率の目標については、今後の検討課題とします。

**質問**

御坊市が印南町より1年早く(平成25年)防犯灯LED化補助制度を実施し、98%を達成され10年をかけた補助制度が令和4年度終了とのことですが、

それに比べ、印南町は低い状態です。御坊市と印南町の取組内容の違いを精査し、計画に反映をしていただきたい。

**答弁**

総務課長

負担の違い・割合も異なっている、今後の参考にしながら検討していきたい。

## 町道等における安全対策について

**質問** 高齢化社会における高齢ドライバー増加に伴う安全対策の一つとして、道路両脇等の明確な白線の有無が大きなウエイトを占めると考えます。

しかしながら、現状の町道等を見ると、白線が消えている箇所がたくさんあります。

そこで、安全確保に重点をおき、特に必要な箇所、交差点・カーブ等の場所をあらわい出し、早期にラインの引き直しを要望します。

**答弁**

建設課長

交通安全施設整備費として例年予算計上し、ガードレールやガードパイプなどの転落防止柵の設置、また、道路の区画線の引き直しも実施しています。

いずれも地元区の要望や職員のパトロール等で危険度が高い箇所から実施している状況です。

**質問** 白線はガードレールの要因も兼ね備えているものと考えられます。

特に見通しが悪い夜の雨降り時の走行では、皆様も冷やっつとされた経験があると思います。ぜひ今後あらためて考えていただきたい。

**答弁**

建設課長

具体的に危険な箇所の情報をいただければ、現場を確認し、検討したいと考えます。





# ここが聞きたい!

中島 洋 議員

## 統合中学校の通学方法と通学路について

**質問** 教育委員会では、通学方法についてどのような考えをもたれていますか。

**答弁** 教育長

通学方法は、スクールバス、自転車、徒歩等が考えられますが、文部科学省の公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引きによると、おおむね自転車は、6 km以内、徒歩は4 km以内と示されており、この距離を基準とし、検討していきます。

**質問** 小学校中・低学年以下の父兄や、地域の皆様が一番関心を持ち、心配されていると思います。

おおむね自転車6 km、徒歩4 km以内と言う事も初めて知りました。しかし子供たちの安全を考えると、地理的や様々な問題

が出てきますので、早い段階から取り組み、父兄や地域の皆様の意見や、要望を聞いて、柔軟に取り組んでいただけないか。

**答弁** 教育長

検討し、印南町統合委員会へ提起していきます。

**質問** 通学路について、どのような考えをもたれていますか。

**答弁** 教育長

通学方法、通学路等といった統合中学校基本計画の策定に着手いたします。

**質問** 通学路は子供の命を守るみちであり、開校に間に合わせなければなりません。建設課を含めオール印南で取り組んで頂けませんか。

**答弁** 教育長

現在もそのような形ですが、安全を一番に考え、取り組んでいきます。

## 要害山の整備の必要性について

**質問** 要害山は浜地区や地方地区の方々の一番近く重要な避難場所であります。しかし、備蓄倉庫や広い集まる場所もなく、細い道や畑、民家の庭に避難させて頂かなければなりません。長時間いられる環境ではなく、命を守るために、整備が必要と考えますがいかがですか。

**答弁** 総務課長

要害山は指定緊急避難場所になっており、浜地区や地方地区の方々にとって、一番近く早く高く登れる避難場所であり、現実的に最も海に近く人命への被害が及ぶ可能性が高い所であります。

地震発生時、

真っ先に目指す避難場所でもあり、緊急的な避難場所として、またしばらくの間しのぐ場

所として、高齢者等の避難行動要支援者に配慮した整備も必要と考えます。

**質問** 要害山には今までも、避難道の整備をして頂いて感謝していますが、まだまだ狭い箇所や、急な所も沢山あり、高齢者の方など、避難するのに困難であり、避難場所の整備と共に避難道も、もう一度見直して整備して頂けませんか。

**答弁** 建設課長

地元からの要望もあり、検討します。



# ここが聞きたい!



岡本 庄三 議員

## ふるさと納税について

**質問** 令和4年度の寄附金額が1億円を超えたということですが、令和4年度予算額を上回ったことについては、担当課及び関係職員の研究、努力の成果であり、敬意を表します。

**答弁** 基金を財源に具体的な事業を実施する予定はありませんか。14年経過するが、まだ1円もこの基金を活用して事業を行った実績はありませんが、今後も基金へ積み立てていく方針は変わりませんか。

**答弁** 企画産業課長

平成20年度から令和4年度までの寄附金につきましては、今年の1月現在で累計2億5,994万円の基金です。必要経費を差し引いた場合、この金額にはなりません。寄附者の思い、こういったものについての支出についても今後、柔軟に対応していくという考えで、先日の推進プロジェクト会議においても議

論を深めました。

**質問** もともと何の思いも計画も何もないということですか。その場、その場の行きあたりばったりでされているということですか。

**答弁** 企画産業課長

事務事業の政策等についての立案も含めて検討を進めていきます。

## 印南町防災広場の整備について

**質問** 令和5年度には印南町防災福祉センターが供用開始されます。大規模災害時の対策拠点としての機能を備えた施設として建設され、福祉の拠点としても大きな役割をもった公共施設となります。印南町では、以前より災害対策、危機管理対策の充実については、特に力を入れ、避難道の整備、施設整備、自主防災組織の育成、町職員によるドローン隊の養成等多面に

わたり着実、かつ計画的に事業を推進しています。その計画の一つとして「印南町防災広場」の整備についても過去に地方紙でも大きく取り上げられ、高速度道路の4車線化の進捗に合わせその整備が期待されています。印南町防災広場の整備にかかる現在の進捗状況について説明してください。

**答弁** 建設課長

全体容量約60万立米に対し、既に完成している印南サービスイリアまでの4車線化工事等の土砂が50万立米搬入されています。今後は、防災広場への進入路、町道サービスイリア線ですが、この拡幅工事を今年度秋頃からネクスコ西日本の関連工事として施工していきます。また、令和6年秋頃に島田トンネル工事を発注する予定で、現時点では約3年半の工事期間を計画していると聞いています。

この島田トンネ



いなみ防災広場構想 資料より抜粋 (令和元年)

ルの土砂約7万立米を受入れることで防災広場の盛土が最終段階となる予定です。



# ここが聞きたい!

榎本 一平 議員

## 巨大な風力発電は 住民に何をもたらすか

**質問** 東急不動産が印南町と日高川町の境界線付近に巨大な風力発電を計画しています。

巨大な風力発電機を建設すれば支柱やブレード(羽根)から低周波が発生します。

真妻地区住民のみなさんの健康問題、建設予定地の生態系にも影響が考えられます。町長自身も真妻地区で生活されています。

低周波と住民のみなさんの健康問題をどのようにお考えですか。答弁を求めます。

**答弁** 町長

そこに住んでいる、住んでいない、に関係なく住民の安全と安心、暮らしを守っていく責任があります。

設置者はこの問題だけでなく関係住民と他のことについても、十分協議し理解を得ることが第一と思います。

**質問**

今回の計画は大変広い面積の土地を開きます。建設予定地について町は「当地域は毎年台風が多く通過し、近年はゲリラ豪雨や突風の異常気象が発生する恐れがある」と指摘しています。大規模開発は土砂災害の発生も予想されるとともに、いつ来てもおかしくない「南海トラフ地震」と指摘されるもとで、この巨大な計画は無謀で住民の生命、安全、財産を守る立場からこの計画は見逃せません。町長の見解を求めます。

**答弁** 町長

実施にあたり町が意見を述べていますが、異常気象をはじめとした被害への対策を十分実施され、水質汚染、騒音等により住民の健康、財産等に被害を及ぼすことがないように住民の理解のもと進められるべきであるという考えです。

## 5月以降のコロナ 感染の対応 を問う

**質問**

新型コロナウイルスの位置づけが5月8日から季節性インフルエンザと同じ5類になります。

5類移行に伴い、どう変化しますか。

**答弁** 住民福祉課長

感染した場合の医療費は自己負担です。高額治療薬の公費負担は9月末まで維持されます。

高齢者施設等は、当面の間は支援が継続される方向です。ワクチン接種は令和6年3月31日



までは無料接種が継続される見通しです。



# 合同委員会活動報告

## 総務産建常任委員会メンバー

◎木村 栄一  
◎岡本 庄三  
玉置 克彦  
片山 智文  
谷 章資  
堀口 晴生

## 文教厚生常任委員会メンバー

◎中島 洋  
◎杉谷 考祥  
黒井 美晴  
榎本 一平  
古川 眞  
前田 憲男

◎委員長  
◎副委員長

総務産建常任委員会と文教厚生常任委員会では、閉会中の継続調査として「防災について」、「(仮称)防災福祉センター建設事業について」を、役場で委員会を開き、その後、現地を視察しました。

### 【日時】

令和5年2月8日(水)

### 【視察場所】

(仮称)防災福祉センター

### 質問

このセンターの耐震は大丈夫ですか？

### 回答

震度7に耐えられるように設計されています。

### 質問

災害時の搬入用出入口は何箇所ありますか？

### 回答

2箇所です。

### 質問

総事業費はいくらですか？

### 回答

約9億5000万円です。



# 活々シルバーバード



「活々シルバーバード」は、上洞地区で立ち上げた団体で、現在は男性6名で構成されています。

団体の活動内容は、地域の

高齢者の手だすけや切目川ダム周辺の景観保全と植樹された樹木の手入れです。切目川ダム周辺では、年間を通して約一丁の草刈りをし



ています。

会員が合同で作業をするのは、年3回程度ですが、それぞれに時間を見つけては、景観の維持に努めています。

また昨年からは、少しでも育ちのいいところに植樹をしようということ、トンネル側の山肌を地権者さんの協力のもと切り開き、今年1月「ソメイヨシノ」を10本植樹しました。

現在、約130本の桜が植樹されています。

この場所が、花の名所となる頃には、自分たちが先に枯れてしまっているかもと冗談を言いながら作業に汗を流しています。また、会員を募集しています。斜面での草刈りが主ですが、ご興味のある方は左記までご連絡をお願いします。

代表者 太田 俊彦  
連絡先 奥真妻活々クラブ  
TEL 0738-46-0678

## 掲載団体募集のお知らせ

裏表紙で紹介する町内の団体を募集しています。掲載を希望する団体は広報特別委員会までご連絡をお願いします。

